

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100310		
法人名	エフビー介護サービス株式会社		
事業所名	グループホーム稲葉		
所在地	長野県長野市大字稲葉1677-1		
自己評価作成日	令和6年2月26日	評価結果市町村受理日	令和6年4月23日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_022_kami=true&amp;livevoCd=2090100310-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_022_kami=true&amp;livevoCd=2090100310-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和6年3月7日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

エフビー介護サービスの特長として半年に一度の大掃除を行うなど、キレイな状態をずっと保てるよう清掃には力を入れています。  
また、地域の行事に参加できるよう地域の育成会や公民館と情報を共有しています。コロナが蔓延していたここ数年は活動もできませんでしたが、来年度からは徐々に再開していきたいと思えます。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

隣にはこの地区の公民館があり、周りを閑静な住宅街に囲まれた静かな環境の中に当ホームがある。開設から14年を迎え、日々利用者に接する中で、職員が思い考え意見を出し合い決め「利用者様の幸せと質の高いサービスを目指す」という今年度のスローガンを活動の基とし、利用者に寄り添っている。コロナ禍の状況が長引き制約を受けながらの活動が続いて来たが、昨年5月のコロナ5類への移行を受け、出来るところから少しずつコロナ前の生活に戻すように活動を進めている。長く書面での開催が続いていた運営推進会議も、昨年10月より顔を合わせた会議が再開され、様々な意見を頂くと共に、区長より行事案内も頂き、地域の一員としての活動も少しずつ戻りつつある。現在も、コロナ禍が予断を許さない状況であるが、運営推進会議を中心に地域との交流を積極的に展開し、地域に関われ親しまれるグループホームとして活動していることが窺われる。コロナ蔓延中は中止されていた当ホームの駐車場を使つての夏休み中のラジオ体操も昨年夏より再開され、利用者と子ども達との交流を大変喜ばれている。また、今年の春には地域の神社の春祭りも再開される予定で、当ホームの駐車場にも「子供神輿」が来訪する予定になっており利用者も楽しみにしている。また、外出レクリエーションについても長い期間自粛の状態が続いていたが、昨年春以降、感染対策を取った上、少人数で外出の少ない所を選びドライブを兼ねて季節に合わせた外出を楽しんでいる。春はお花見に若穂地区の「輪中公園」や高田地区の「三重公園」に出掛け、秋には紅葉見物で「川中島古戦場」等に出掛けて季節の移ろいを感じている。来年度も感染対策を取った上で、少人数での外出レクリエーション計画を立て積極的に出掛けようとしている。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			